

実践教育・心理検査基礎講座

— 教育・心理検査の理解と活用 —

期日 2026年7月30日(木)・31日(金)

会場 東京都千代田区 **日本教育会館** 第一会議室・8階

ねらい

近年、児童・生徒と学校をとりまく環境は、大きな変化を余儀なくされてきました。不登校やいじめへの対応、さらには貧困など、課題は複雑化・多様化しています。これまで以上に、学習指導の工夫や、学力の確実な定着、多様な児童・生徒への対応が求められています。

このような学校教育を取り巻く状況を踏まえ、本講座では各種教育・心理検査の講義や事例紹介などを行っていきます。これらを通して、各検査の意義や活用のための基礎的・基本的な事項を研修していただき、その結果として、本講座の内容が実際の指導や評価の場面で役立てられることを目的とします。

主催 一般社団法人 日本図書文化協会
一般財団法人 応用教育研究所
日本教育評価研究会

後援 NPO 日本教育カウンセラー協会

開催に関して 本講座に関する情報は変更の可能性がございます。図書文化社HPにて最新情報をご確認ください。

日時	テーマ	内容	講師
7月30日(木)	9:30 ~ 9:40	開講の挨拶	
	9:40 ~ 11:00	教育・心理検査概説	教育・心理検査の分類、主要な検査、検査の実施方法、結果の表示方法と読み取り方などについて概説する。 一般財団法人 応用教育研究所 所長 元法政大学教授 服部 環
	11:15 ~ 12:30	活用から考える認知能力検査 (NINO・KABC-II)	認知能力検査の結果をいかに使えば、児童生徒の認知能力や学力が向上するかについて2つの検査で考える。 東京家政大学教授 平山 祐一郎
	13:30 ~ 14:45	学力向上に生かす教育・心理検査とそのバッテリー利用	標準学力検査について、その特徴を述べ、さらに、認知能力検査や質問紙法の検査とのバッテリー利用を解説する。 一般財団法人 応用教育研究所 副所長 堀口 哲男
15:00 ~ 17:00	Q-Uを活用した学級集団づくりと学力向上	児童生徒理解が学級集団づくりと学力向上につながる。Q-Uを活かした児童生徒・集団理解について解説する。 会津大学教授 兼 学生部長 苅間澤 勇人	
7月31日(金)	9:30 ~ 11:30	第一分科会 A 学校における教育・心理検査の活用例	主体的な学習態度を形成する自己調整学習指導プログラム…アセスメントと学び指導とスタディ・ログの活用… 上峰町公民館長 西九州大学非常勤講師 池之上 義宏
	12:30 ~ 14:30	B 個別認知能力検査 KABC-IIの理論と実習	KABC-IIを実際にふれて実習しながら、認知処理様式と習得度のアセスメントについて学ぶ。 山梨大学准教授 永田 真吾
		C CBT 質問紙検査の紹介 ①学びのエンゲージメント・テスト ET ②非認知能力検査 S2の解説	新しい2つの CBT 検査について、その概要や構成および活用を見据えた結果帳票の見方などを解説する。 ①一般財団法人 応用教育研究所 係長 黒沢 奈生子 ②一般財団法人 応用教育研究所 課長 江澤 賢一
	14:45 ~ 16:00	D 個別認知能力検査 KABC-IIを指導に活かす 教員が行う教育相談、カウンセリングの意義 - Evidence-Based Approach の視点から	KABC-IIなどの心理検査を、子ども、保護者、学校にどのようにフィードバックするか、実習を行う。 和光大学教授 熊上 崇 千葉商科大学教授 川崎 知巳

(注) 第一分科会は A,B のいずれかを選択受講していただけます。第二分科会は C,D のどちらかを選択受講していただけます。各分科会とも定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。

2026年4月現在

対象

小学校・中学校・高等学校の先生／教育委員会・教育研究所の指導主事・所員等

定員

250名(全席自由席) 定員になり次第締め切ります。受付状況は事前にHPをご確認ください。当日会場での申込はお断りいたします。

申込・入金締切

2026年7月3日(金) 郵送申込：締切日必着 Web申込：締切日の15:00まで

受講料

7,000円(資料代含む。全日受講者には後日修了証を発送いたします。)

- 日本教育評価研究会会員・日本教育カウンセラー協会会員は 6,000円
 - 第68回指導と評価大学講座と同時申し込みは本講座 4,000円
 - 本講座受講と日本教育評価研究会入会*との同時申し込みは計 9,900円
- *講座開始10日前までにキャンセルのご連絡をいただき所定の手続きが済んだ方には手数料2,000円を差し引いた金額を返金いたします。



*年会費 3,920円分
機関誌「指導と評価」毎月送付

備考 ●講義資料は当日、会場にてお渡しします。●会場には駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。●講座中、大きなお荷物をお預かりしています。貴重品や管理が難しい場合はお預かりできかねますのでご了承ください。●当日の欠席・遅刻に関しまして、ご連絡は不要です。

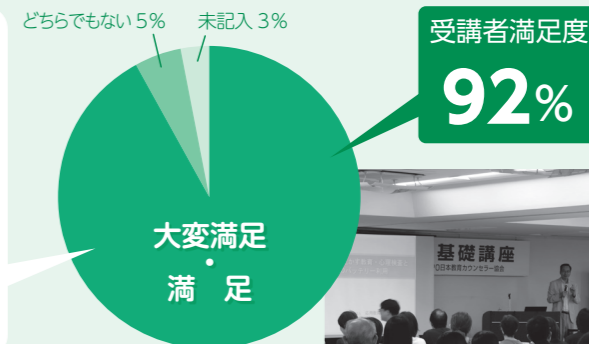
●受講者の声

昨年開催された実践教育・心理検査基礎講座では、全国35都道府県からお申込みをいただきました。ご回答いただいた受講者アンケートの一部をご紹介します。

職場に戻って、頑張ろう！という前向きな気持ちになりました。また、具体的にやるべきことがみえてきて良かったです。
(北海道・義務教育学校勤務)

教科指導以外の生徒との関わりのヒントになるお話が聞けて、大変勉強になりました。
(神奈川県・高等学校勤務)

グループワークがあって、他県のようなすが聞けたり、志が同じ先生たちにお会いできたことが嬉しく、今後の励みになりました。
(島根県・小学校教諭)



*受講者名簿を後援団体に報告する場合があります。予めご了承ください。名簿記載を希望しない場合は申込書備考欄にその旨ご記入ください。

第50回 (2026) 実践教育・心理検査基礎講座 受講申込書		No. _____
フリガナ氏名	<input type="checkbox"/> 自宅住所 〒 _____ ☎ _____	第一分科会はA,Bのいずれかを、第二分科会はC,Dのどちらかをそれぞれ選択してください。
勤務先	<input type="checkbox"/> 勤務先所在地 〒 _____ ☎ _____	
役職・担当	メールアドレス _____ @ _____ *申込完了メールなどをお送りしますので、通常お使いのアドレスをご記入ください。	第一分科会 <input type="checkbox"/> A 学校における教育・心理検査の活用例 <input type="checkbox"/> B 個別認知能力検査 KABC-IIの理論と実習
支払金額 一般	<input type="checkbox"/> 7,000円 日本教育評価研究会の <input type="checkbox"/> 6,000円 <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 新規加入 <input type="checkbox"/> 9,900円 <input type="checkbox"/> 4,000円 研究会同時入会申込者 第68回大学講座受講者	第二分科会 <input type="checkbox"/> C CBT 質問紙検査の紹介 <input type="checkbox"/> D 個別認知能力検査 KABC-IIを指導に活かす
振込名義	支払方法 <input type="checkbox"/> 現金書留 <input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> 銀行振込	〔備考欄〕

*郵便振替・銀行振込にてご入金いただく方で、お申込み名義と振込名義が異なる場合はご記入ください。

個人情報について 申込時にいただいた個人情報の利用目的は、(1) お申し込みいただいた講座受講・機関誌提供。(2) 上記に関するご案内・情報提供。(3) 教育に関するアンケートやモニター調査などの協力依頼。(4) その他教育事業に関する研究・企画開発への利用、に限ります。

※必ず希望する分科会を選択(□にチェック)してください。

一般財団法人 応用教育研究所所長
元法政大学教授

服部 環

7/30

教育・心理検査概説



筑波大学大学院博士課程心理学研究科修了(教育学博士)。教科教育、心理学、臨床心理学・社会福祉を学ぶ学生へ、主に心理統計学、心理データ解析、教育心理測定等の講義を担当してきました。

東京家政大学教授

平山 祐一郎

7/30

活用から考える認知能力検査
(NINO・KABC-II)



筑波大学大学院博士課程心理学研究科修了。博士(心理学)。作文・読書・知能・学習指導の心理学を研究。新聞10紙の書評欄の流し読みが趣味。なかなか読む時間がない方におすすめだと思っています。

一般財団法人 応用教育研究所副所長

堀口 哲男

7/30

学力向上に生かす教育・心理検査と
そのバッテリー利用



埼玉県出身。教研式の教育・心理検査の開発に携わってきました。標準学力検査「NRT」「CRT」や、認知能力検査、非認知能力検査の作成を行ってきました。その間に、様々な調査を行いました。これらを使いながら、わかりやすく説得力のあるデータの提供を心がけています。

会津大学教授 兼 学生部長

刈間澤 勇人

7/30

Q-Uを活用した
学級集団づくりと学力向上



早稲田大学大学院博士後期課程研究指導終了退学。Q-Uを学級づくりや授業づくりに活用する取り組みを支援しています。全ての子を幸せに導くことができる先生や学校が増えることを目指しています。

上峰町公民館長
西九州大学非常勤講師

池之上 義宏

7/31

学校における
教育・心理検査の活用例

東海大学体育学部武道学科卒業。佐賀県内の小中学校教諭、県教育事務所勤務、中学校長を経て現職。H26～27 経産省：起業家教育普及事業委員、H28 文科省：学習指導要領の改善検討委員(中学校特別活動)、佐賀県中学校校長会会長等を歴任。現在、上峰町公民館長と西九州大学非常勤講師を兼務。



山梨大学准教授

永田 真吾

7/31

個別認知能力検査
KABC-IIの理論と実習

筑波大学大学院修士課程修了。日本K-ABCアセスメント学会理事。子どもの教育的ニーズとアセスメント結果に基づいたICT活用について、コミュニケーションや文章理解を中心に研究しています。



一般財団法人 応用教育研究所係長

黒沢 奈生子

7/31

CBT 質問紙検査の紹介
①学びのエンゲージメント・テストET

慶應義塾大学を経て青山学院大学大学院修士課程修了。NRT・CRT、NINO、ET等の開発に携わりました。アセスメントを通じて「すべての子どもに必要な支援が届く社会」を目指し、現場との協働実践を大切に研究しています。



一般財団法人 応用教育研究所課長

江澤 賢一

7/31

CBT 質問紙検査の紹介
②非認知能力検査 S2の解説

青山学院大学文学部教育学科卒業。標準学力検査NRT・CRT、M-G、Q-U、道徳アセスメント、S2の作成に携わりました。非認知能力検査「S2」には、これからの日本の教育に必須の視点として期待しています。



和光大学教授

熊上 崇

7/31

個別認知能力検査
KABC-IIを指導に活かす

筑波大学大学院博士後期課程修了(博士：リハビリテーション科学)。日本K-ABCアセスメント学会常任理事。元・家庭裁判所調査官。元気と意欲の出るアセスメントとフィードバックを研究中。



千葉商科大学教授

川崎 知巳

7/31

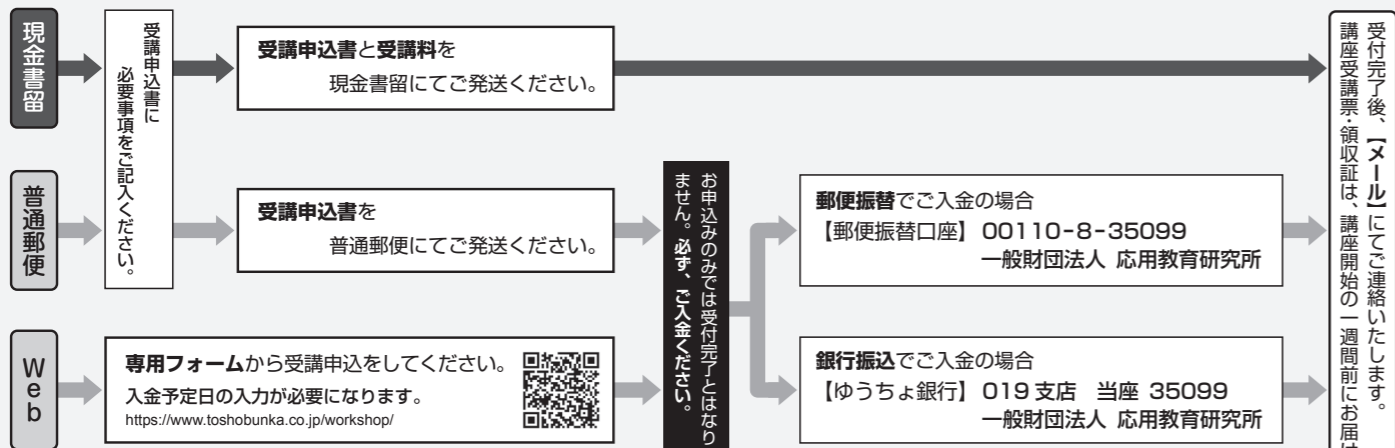
教員が行う教育相談、
カウセリングの意義

筑波大学大学院博士前期課程修了。東京都内教諭、教育委員会指導主事・指導課長、校長等を経て現職。公認心理師。多職種連携を推進する学校風土・教員のコンピテンシーの検討が現研究テーマ。



●申込方法 以下のいずれかの方法で、それぞれの手順に沿ってお申し込みください。
※郵送料、手数料はお客様のご負担となります。

申込・入金締切 2026年7月3日(金)
郵送：締切日必着 Web：締切日の15:00まで



●ご案内

日本教育評価研究会認定 心理検査士

日本教育評価研究会では、心理検査の実践と活用に関する指導的役割を果たしていただける方々を、「心理検査士」として認定いたします(要申請)。詳しくは事務局にお問合せいただくか、Webサイトをご覧ください。

- 日本教育評価研究会心理検査士認定事務局 TEL: 03-3943-2515
- ご案内 URL <https://www.toshobunka.co.jp/workshop/examiner.php>



先生のための 教育・心理検査相談室

講座開催期間中の休憩時間に教育・心理検査に関する相談室を開設いたします。各種検査の疑問点や実施後の活用方法など、お気軽にご相談ください。
※開設方法等は講座当日お知らせいたします。場合によって、開催を見送らせていただくことがあります。予めご了承ください。

●会場

日本教育会館 第一会議室・8階

東京都千代田区一ツ橋 2-6-2
TEL. 03-3230-2833 (道案内専用)

- 都営新宿線・東京メトロ半蔵門線神保町駅 (A1 出口) 下車徒歩 3分
- 都営三田線神保町駅 (A1 出口) 下車徒歩 5分
- 東京メトロ東西線竹橋駅 (北の丸公園側出口) 下車徒歩 5分
- 東京メトロ東西線九段下駅 (6 番出口) 下車徒歩 7分
- JR水道橋駅 (西口出口) 下車徒歩 15分

〒112-0012 東京都文京区大塚 1-4-15 アトラスタワー茗荷谷 3F
一般財団法人 応用教育研究所 実践教育・心理検査基礎講座 係

TEL: 03-3947-7031 (直通)
受付時間 9:00~12:00/13:00~17:00
(土日祝祭日を除く)